



～ごみ減量特集号～

編集・発行 / 袖ヶ浦市廃棄物対策課 〒299-0265 袖ヶ浦市長浦580-5 ☎0438-63-1881 FAX0438-62-2820

袖ヶ浦市ホームページ
<https://www.city.sodegaura.lg.jp/>



そのごみの分別、正しいですか？

「ごみ分別」にご協力を
毎日の生活で出るごみ。皆さんは正しく分別できていますか？
「燃せるごみ、燃せないごみ、資源ごみ、有害ごみ、粗大ごみ。」ごみにもいろいろな種類があり、わかりにくいものもあるし、何より分別が面倒…と感じているかもしれません。しかし、その面倒な分別は、皆さんの生活を守るため、また、大切な資源を有効に活用するための大切なひと手間です。

- ①、③、⑤ **小型充電式電池**
リチウムイオン電池・バッテリー
お近くの「リサイクル協力店」へ引き渡してください。
- ②、④ **有害ごみ**
ライター、カセットボンベ
中身を全て使用したのちに、透明または半透明の袋に入れて有害ごみの日に出してください。

そのごみの分別、正しいですか？

安心・安全なごみ処理は
皆様の心がけで成り立っています



リチウムイオン電池や
家電製品バッテリーなどが
原因の火災が相次いでいます

4月27日、袖ヶ浦クリーンセンターにおいて消防車5台、救急車1台が出動する火災が発生しました。また、5月23日には、燃せるごみを収集した回収車において火災が発生しました。幸いなことに発見が早かったためすぐに消火することができましたが、これらの火災の原因は、混入したリチウムイオン電池やバッテリーが発熱・発火を引き起こしたためと見られています。

このような火災は日本全国のごみ処理施設で頻発しており、その多くは分別を誤ったごみを処理したことが原因となっています。今まで、袖ヶ浦市での火災による被害はほとんどございませでした。が、今回のようなことが続くと施設が安全に稼働できなくなり、適切なごみ処理を続けることができなくなります。



▲クリーンセンター内火災の原因とみられるリチウムイオン電池



▶燃せるごみのピット中で燃え広がりました

また、袖ヶ浦市では家庭から出た燃せないごみや資源物は、袖ヶ浦クリーンセンターに搬入され、異物などを取り除く作業を全て人の手で行っています。刃物や針などの鋭利なごみによる作業員のけがや、スプレー缶やライター



◀燃せるごみを回収した回収車の中で燃えた家電製品バッテリー

の混入などの誤った分別により、施設の設定備損傷や火災発生につながる恐れがあります。施設の設定備損傷や火災などが発生すると、修理に多くのお金と時間がかかるだけでなく、その後のごみ処理に支障をきたします。施設が一時的にストップしてしまい、最悪の場合、皆さんの普段のごみを収集できなくなる可能性もあります。施設が安全に稼働できなければ、街中がごみであふれ返り、衛生的な生活が送れなくなってしまうます。

廃棄物対策課からのお願いです

●ニカド電池やリチウムイオン電池、バッテリーはクリーンセンターで処理できません。

機器から取り外して、リサイクルマークを確認後、金属端子部を絶縁して、お近くの「リサイクル協力店」へ引き渡してください。



●ごみの収集は当日の午前8時から行っています

普段は午前10時ごろに収集に回っている地域でも、道路状況やごみの排出量によっていつもとは違う時間に収集に回ることがあります。一度収集に回った後に出されたものは収集できませんので、必ず当日午前8時までに出してください。

一人一人が分別のルールを守ること 安心・安全なごみ処理やリサイクルに貢献できます

あなたはいくつ守れていますか？
「ごみ出しのルール」

ごみの出し方・分け方、
ごみカレンダーなどは
こちら▶



ガイドブック カレンダー

●ごみの出し方

- 地区・収集日はあっているか。
袖ヶ浦市ホームページやごみカレンダーで確認
できます。
- ごみステーションには当日午前8時までに出す。
- 市指定のごみ袋を使用する。
- 虫の発生を防ぐため、びん・かん・ペットボトルは
一度洗ってから捨てる。
- 粗大ごみの戸別収集は電話予約のうえ、粗大ごみ
処理券(シール)を貼り指定の場所へ置く。
粗大ごみ処理券(シール)は市内のコンビニや
スーパーで購入できます。
- 有害ごみは月の第4週(カレンダーの4段目)の
燃せないごみの日に捨てる。

●ごみの分別

- スプレー缶やカセットボンベは使い切るもしく
はガスを全部出したのちに「有害ごみ」の日に捨
てる。
※踏み潰したり、穴を開けないでください。
- 乾電池は取り除く。
電子機器を捨てる時は電池を入れたままにしないよ
うに注意。未使用品は絶縁してから月1回の有害ごみ
の日に捨ててください。
ボタン電池は「回収協力店」へお持ちください。
- 蛍光灯や電球は割れないように販売用の箱など
で、保護してから出してください。
- カセットテープやビデオテープは本市独自ルー
ルとして「有害ごみ」としています。

生ごみ処理機などを使って減量しよう！

生ごみの減量を目的として、家庭用の生ごみ処理機
などの購入費に対して助成金を交付しています。

助成の予算には限りがあるため、
早めにお申し込みください！

生ごみ肥料化容器等購入設置助成金制度

- ・生ごみ肥料化容器：購入金額の1/2、上限3,000円、1世帯2基まで*
 - ・機械式生ごみ処理機：購入金額の1/2、上限25,000円、1世帯1基まで*
- ※(100円未満切り捨て)



電子申請はコチラ▶



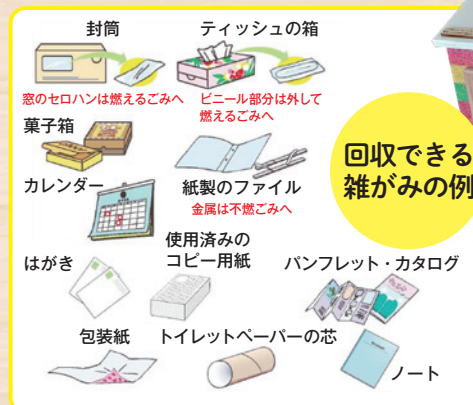
雑がみ回収ボックスでリサイクルしませんか？

市役所北庁舎1階ロビーや平川・長浦公民館に、雑がみ
回収ボックスを設置しています。身の回りにある雑がみ
を集め、来庁する際にご利用ください。

雑がみの回収はごみ資源化の大切な活動です。最近で
は、長浦中学校にも設置させていただきました。今後も継
続的に活動してまいります。

注意事項

- ・紙袋に雑がみをまとめると、紙袋ごとボックスに入れ
ることができます。
※ビニール袋に入れてきた場合は、袋から取り出して
入れてください。
- ・個人情報が含まれるものは、資源化する過程で配慮が
できませんので、入れないでください。



汚れやにおいがついているものは資源にできません！



みんなで減らそう！ 食品ロス！

食品ロスとは？

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食べ物のことです。

食品ロスを減らすために できること

- 1 買い物に行く前に冷蔵庫の中身をチェックしよう！
- 2 すぐ使うものは賞味(消費)期限の近いものを買おう！手前どりを実践しよう！
- 3 料理や外食時は食べる分だけ作ろう！頼もう！
- 4 賞味期限と消費期限の違いを知ろう！

賞味期限

おいしく食べることが
できる期限

消費期限

過ぎたら食べないほうが
いい期限

令和6年2月頃開催予定です。

フードドライブにご協力ください！



昨年度の
ホームページ



マイボトル・マイカップで ごみを減らそう！

タンブラー、水筒、マグカップなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を使うことで、資源の消費とごみの排出を減らすことができます。地球にやさしい生活をスマートに始めてみませんか。



がうらの古着屋さん

子ども服のリユースイベントを実施しました

ごみの減量化・資源化を推進するため、子ども服のリユースイベント「がうらの古着屋さん」を6月19日から30日までの期間限定で実施しました。

今回は、リユース対象品目を従来の子ども服、おもちゃ、絵本、制服に加えてベビー用品を追加して実施し、10日間で673組にご来場いただき、6,316点のリユース品をお持ち帰りいただきました。

また、期間中には利用者様だけでなく市民の皆様から多くのリユース品を寄贈していただくことができ、大盛況のうちにイベントを終えることができました！

更なるごみの減量化・資源化の啓発活動を行いながら、循環型社会の形成に向けて取り組んでいきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ご協力ありがとうございました。